



平成30年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社SCREENホールディングス
コード番号 7735 URL <http://www.screen.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 垣内 永次
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務室長 (氏名) 太田 祐史

TEL 075-414-7155

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	72,957	17.2	7,385	44.2	7,534	49.1	5,148	38.5
29年3月期第1四半期	62,250	10.9	5,121	55.2	5,053	47.2	3,716	64.0

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 7,908百万円 (—%) 29年3月期第1四半期 △523百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	109.64	—
29年3月期第1四半期	78.69	—

(注) 当社は、平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	297,579	146,571	49.3	3,121.04
29年3月期	300,659	142,915	47.5	3,040.79

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 146,571百万円 29年3月期 142,804百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	—	—	87.00	87.00
30年3月期	—	—	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	87.00	87.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	151,000	10.9	15,200	24.8	15,100	29.1	9,600	1.5	204.42
通期	317,000	5.6	37,000	9.7	36,800	14.9	25,000	3.4	532.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	50,794,866 株	29年3月期	50,794,866 株
② 期末自己株式数	30年3月期1Q	3,832,512 株	29年3月期	3,831,798 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	46,962,728 株	29年3月期1Q	47,228,626 株

(注)当社は、平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成29年5月9日に公表いたしました連結業績予想を本資料において修正しております。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料および四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、平成29年8月8日に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料およびその説明内容は、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	9
3. 決算補足資料	11
(1) 連結決算の概要	11
(2) 事業セグメント別連結売上高	12
(3) 事業セグメント別連結受注状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成29年4月1日～平成29年6月30日)における世界経済は、英国のEU離脱問題の不透明感の高まりやアメリカの金融政策の影響が懸念されたものの、緩やかな景気の回復傾向が続きました。米国では設備投資の回復ペースが鈍化する一方で、雇用や個人消費の改善が続くなど、景気は底堅く推移しました。欧州では一部に弱めの動きがみられるものの、個人消費が増加するなど緩やかな景気回復が続きました。また、中国では安定成長を目指す政策効果もあり、景気は持ち直しの動きがみられました。わが国経済におきましては、企業収益や雇用の改善に加え、設備投資や個人消費が持ち直すなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループを取り巻く事業環境は、半導体業界では、データセンターの処理量増加やストレージのSSD化に伴うメモリー需要の増加により、メモリーメーカーにおける設備投資が拡大しました。また、高機能スマートフォンやIoT関連のビッグデータ処理用データセンター向けの旺盛な需要を背景に、ファウンドリーにおいて微細化投資が継続しました。FPD業界では、テレビ用ディスプレイの大型化・高精細化が進み、中国で大型液晶パネル向け投資が高水準で行われたことに加え、韓国においてスマートフォン用の中小型パネル向け投資が活発に行われました。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績につきましては、売上高は729億5千7百万円と前年同期に比べ、107億6百万円増加しました。利益面につきましては、売上の増加などにより、前年同期に比べ、営業利益は22億6千3百万円増加の73億8千5百万円となり、経常利益は24億8千1百万円増加の75億3千4百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は51億4千8百万円と前年同期に比べ、14億3千2百万円増加しました。

セグメント別の概況は、以下のとおりです。

平成29年4月1日付で株式会社SCREENグラフィックアンドプレジジョンソリューションズは、プリント基板関連機器事業を当社100%子会社である株式会社SCREEN PEソリューションズに分割いたしました。これに伴い、印刷関連機器およびプリント基板関連機器の各事業につきましては、当第1四半期連結累計期間より、それぞれ「グラフィックアーツ機器事業(GA)」および「プリント基板関連機器事業(PE)」の名称にて、報告セグメントとして区分しております。

また、併せて、下記のとおり他の報告セグメントの名称も変更しております。

「セミコンダクターソリューション事業(SE)」→「半導体機器事業(SE)」

「ファインテックソリューション事業(FT)」→「ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(FT)」

(半導体機器事業：SE)

半導体機器事業では、前年同期に比べ、メモリー向けの売上が大幅に増加するとともに、ファウンドリー向けも堅調に推移しました。製品別では枚葉式洗浄装置の売上が増加し、地域別では台湾や韓国などのアジア向けや北米向けが増加しました。その結果、当セグメントの売上高は465億8千2百万円(前年同期比12.8%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、64億6百万円(前年同期比47.9%増)となりました。

(グラフィックアーツ機器事業：GA)

グラフィックアーツ機器事業では、CTP装置の売上は減少したものの、POD装置の売上が増加したことから、当セグメントの売上高は、108億3千5百万円(前年同期比12.7%増)となりました。営業利益は、売上の増加などにより、1億8千2百万円(前年同期は2億8千1百万円の営業損失)となりました。

(ディスプレイ製造装置および成膜装置事業：FT)

ディスプレイ製造装置および成膜装置事業では、国内向けの売上は減少したものの、中国向けの大型パネル用製造装置の売上や韓国向けの中小型パネル用製造装置の売上が増加したことから、当セグメントの売上高は129億2千4百万円(前年同期比38.5%増)となりました。営業利益は、売上が増加したものの、変動費率の悪化や固定費の増加などにより、11億5千8百万円(前年同期比8.3%減)となりました。

(プリント基板関連機器事業：PE)

プリント基板関連機器事業では、中国や韓国向けの売上が増加したことから、当セグメントの売上高は23億8千7百万円(前年同期比30.0%増)となりました。営業利益は、売上が増加したものの、会社分割に伴う一時的な費用負担の増加などにより、7千3百万円(前年同期比50.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、たな卸資産や投資有価証券が増加した一方で、売上債権が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ30億8千万円（1.0%）減少し、2,975億7千9百万円となりました。

負債合計は、仕入債務が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ67億3千5百万円（4.3%）減少し、1,510億8百万円となりました。

純資産合計は、配当金支払いの一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上や保有株式の時価上昇に伴うその他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べ36億5千5百万円（2.6%）増加し、1,465億7千1百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、49.3%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローは以下のとおりです。

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の減少、税金等調整前四半期純利益などの収入項目が、法人税等の支払い、仕入債務の減少、たな卸資産の増加などの支出項目を上回ったことから、55億9千2百万円の収入（前年同期は245億8千6百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、研究開発設備等の有形固定資産を取得したことなどにより8億3千9百万円の支出（前年同期は9億9千1百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどにより、44億2千9百万円の支出（前年同期は107億4千5百万円の支出）となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ、4億1千1百万円増加し453億3千4百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、半導体機器事業において、足元の受注状況から売上と利益が想定を上回る見込みとなったことから、平成29年5月9日に公表した数値を下記のとおり修正しております。

〔平成30年3月期連結業績予想〕

	第2四半期(累計)	通 期
売 上 高	1,510 億円	3,170 億円
S E	990	2,145
G A	240	493
F T	220	410
P E	52	100
その他	8	22
営 業 利 益	152	370
経 常 利 益	151	368
親会社株主に帰属する当期純利益	96	250

(注)上記業績予想の前提となる第2四半期以降の為替レートは1米ドル=105円、1ユーロ=115円を想定しております。なお、業績予想は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	48,832	48,599
受取手形及び売掛金	57,026	41,782
電子記録債権	2,125	4,159
商品及び製品	50,770	53,245
仕掛品	32,943	34,538
原材料及び貯蔵品	8,007	8,202
繰延税金資産	5,972	6,206
その他	10,050	12,537
貸倒引当金	△569	△534
流動資産合計	215,159	208,736
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	52,603	52,764
機械装置及び運搬具	39,355	41,746
その他	30,242	28,866
減価償却累計額	△80,443	△81,395
有形固定資産合計	41,757	41,980
無形固定資産		
その他	2,904	2,771
無形固定資産合計	2,904	2,771
投資その他の資産		
投資有価証券	33,204	36,193
退職給付に係る資産	4,703	4,932
その他	3,462	3,497
貸倒引当金	△532	△533
投資その他の資産合計	40,838	44,090
固定資産合計	85,500	88,842
資産合計	300,659	297,579

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,300	22,122
電子記録債務	58,001	57,134
1年内返済予定の長期借入金	4,079	3,879
リース債務	404	391
未払法人税等	6,509	4,219
設備関係支払手形	0	17
設備関係電子記録債務	6	4
前受金	17,188	16,790
賞与引当金	3,405	673
役員賞与引当金	82	22
製品保証引当金	5,761	5,888
受注損失引当金	88	260
その他	13,747	16,765
流動負債合計	135,575	128,170
固定負債		
長期借入金	10,906	10,906
リース債務	2,195	2,106
退職給付に係る負債	764	814
役員退職慰労引当金	130	136
資産除去債務	48	48
その他	8,122	8,824
固定負債合計	22,168	22,838
負債合計	157,743	151,008
純資産の部		
株主資本		
資本金	54,044	54,044
資本剰余金	4,600	4,546
利益剰余金	92,936	94,000
自己株式	△15,299	△15,305
株主資本合計	136,282	137,285
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,847	14,937
為替換算調整勘定	△4,911	△4,380
退職給付に係る調整累計額	△1,413	△1,271
その他の包括利益累計額合計	6,522	9,285
非支配株主持分	111	—
純資産合計	142,915	146,571
負債純資産合計	300,659	297,579

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	62,250	72,957
売上原価	42,901	50,272
売上総利益	19,349	22,685
販売費及び一般管理費	14,228	15,300
営業利益	5,121	7,385
営業外収益		
受取利息	9	11
受取配当金	270	281
その他	174	186
営業外収益合計	455	479
営業外費用		
支払利息	230	144
為替差損	46	102
固定資産除却損	109	8
その他	136	74
営業外費用合計	523	329
経常利益	5,053	7,534
特別利益		
投資有価証券売却益	—	180
特別利益合計	—	180
特別損失		
投資有価証券評価損	—	57
特別損失合計	—	57
税金等調整前四半期純利益	5,053	7,658
法人税等	1,335	2,509
四半期純利益	3,717	5,148
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,716	5,148

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
四半期純利益	3,717	5,148
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,177	2,089
為替換算調整勘定	△3,156	528
退職給付に係る調整額	92	141
その他の包括利益合計	△4,241	2,759
四半期包括利益	△523	7,908
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△520	7,911
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	△3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,053	7,658
減価償却費	1,282	1,359
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	57
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△180
固定資産除却損	109	8
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△37	△79
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△495	△2,731
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△51	△60
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△35	121
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	89	172
受取利息及び受取配当金	△280	△292
支払利息	230	144
売上債権の増減額 (△は増加)	16,477	13,124
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△12,250	△3,793
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	78	212
仕入債務の増減額 (△は減少)	10,772	△5,778
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	8,400	3,196
その他	456	△291
小計	29,799	12,846
利息及び配当金の受取額	294	299
利息の支払額	△234	△134
確定拠出年金制度への移行に伴う拠出額	△0	△0
法人税等の支払額	△5,272	△7,419
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,586	5,592
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額 (△は増加)	315	672
有形固定資産の取得による支出	△1,431	△1,791
投資有価証券の売却による収入	—	232
その他	124	47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△991	△839
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000	—
長期借入金の返済による支出	△200	△200
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△100	△109
社債の償還による支出	△8,600	—
自己株式の純増減額 (△は増加)	△1	△5
子会社の自己株式の取得による支出	△6	△164
配当金の支払額	△2,833	△3,949
非支配株主への配当金の支払額	△3	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,745	△4,429
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,800	88
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	11,048	411
現金及び現金同等物の期首残高	30,156	44,922
現金及び現金同等物の四半期末残高	41,205	45,334

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、主として当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント(注)1					その他 (注)2	合計	調整額 (注)3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)4
	SE	GA	FT	PE	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	41,194	9,580	9,332	1,836	61,944	306	62,250	—	62,250
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	104	34	—	—	139	2,270	2,409	△2,409	—
計	41,299	9,615	9,332	1,836	62,084	2,576	64,660	△2,409	62,250
セグメント利益 又は損失(△)	4,331	△281	1,263	149	5,462	△329	5,133	△12	5,121

(注)1 半導体機器事業(SE)は、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。グラフィックアーツ機器事業(GA)は、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(FT)は、ディスプレイ製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。プリント基板関連機器事業(PE)は、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野等の装置の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。

3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△12百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。

4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント(注)1					その他 (注)2	合計	調整額 (注)3	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)4
	SE	GA	FT	PE	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	46,582	10,819	12,924	2,384	72,710	247	72,957	—	72,957
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	0	15	—	3	19	3,247	3,266	△3,266	—
計	46,582	10,835	12,924	2,387	72,730	3,494	76,224	△3,266	72,957
セグメント利益 又は損失(△)	6,406	182	1,158	73	7,821	△342	7,479	△94	7,385

- (注)1 半導体機器事業(SE)は、半導体製造装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。グラフィックアーツ機器事業(GA)は、印刷関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(FT)は、ディスプレイ製造装置および成膜装置の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。プリント基板関連機器事業(PE)は、プリント基板関連機器の開発、製造、販売および保守サービスを行っております。
- 2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ライフサイエンス分野等の装置の開発・製造および販売、ソフトウェアの開発、印刷物の企画・製作等の事業を含んでおります。
- 3 セグメント利益又は損失(△)の調整額△94百万円は、事業セグメントに配分していない当社の損益などであります。
- 4 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

平成29年4月1日付で株式会社SCREENグラフィックアンドプレジジョンソリューションズは、プリント基板関連機器事業を当社100%子会社である株式会社SCREEN PEソリューションズに分割いたしました。

これに伴い、従来「グラフィックアンドプレジジョンソリューション事業(GP)」に含まれていた印刷関連機器およびプリント基板関連機器の各事業につきましては、当第1四半期連結累計期間より、それぞれ「グラフィックアーツ機器事業(GA)」および「プリント基板関連機器事業(PE)」の名称にて、報告セグメントとして区分しております。

また、併せて、下記のとおり他の報告セグメントの名称も変更しております。
「セミコンダクターソリューション事業(SE)」→「半導体機器事業(SE)」
「ファインテックソリューション事業(FT)」→「ディスプレイ製造装置および成膜装置事業(FT)」

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法および名称により作成しており、前第1四半期連結累計期間の「報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。

3. 決算補足資料

(1) 連結決算の概要

(百万円未満切捨、その他は単位未満四捨五入)

	平成29年3月期	平成30年3月期	前期比		平成29年3月期	平成30年3月期	
	第1四半期実績	第1四半期実績	増減	増減率	実績	第2四半期 (累計)予想	通期予想
売上高	62,250	72,957	+10,706	+17.2%	300,233	151,000	317,000
営業利益	5,121	7,385	+2,263	+44.2%	33,731	15,200	37,000
(営業利益率)	8.2%	10.1%	+1.9 pt	—	11.2%	10.1%	11.7%
経常利益	5,053	7,534	+2,481	+49.1%	32,019	15,100	36,800
(経常利益率)	8.1%	10.3%	+2.2 pt	—	10.7%	10.0%	11.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,716	5,148	+1,432	+38.5%	24,168	9,600	25,000
(親会社株主に帰属する 当期純利益率)	6.0%	7.1%	+1.1 pt	—	8.0%	6.4%	7.9%
総資産	273,378	297,579	★ △3,080	△1.0%	300,659	—	—
純資産	116,926	146,571	★ +3,655	+2.6%	142,915	—	—
自己資本	116,294	146,571	★ +3,766	+2.6%	142,804	—	—
自己資本比率	42.5%	49.3%	★ +1.8 pt	—	47.5%	—	—
1株当たり純資産	2,462.38円	3,121.04円	★ +80.25円	+2.6%	3,040.79円	—	—
有利子負債	31,750	17,283	★ △302	△1.7%	17,586	—	—
純有利子負債	△11,226	△31,315	★ △69	+0.2%	△31,245	—	—
営業キャッシュ・フロー	24,586	5,592	—	—	49,024	—	—
投資キャッシュ・フロー	△991	△839	—	—	△5,860	—	—
財務キャッシュ・フロー	△10,745	△4,429	—	—	△27,479	—	—
減価償却費	1,282	1,359	+76	+6.0%	5,397	2,900	6,500
設備投資額	1,401	1,276	△125	△9.0%	8,256	4,700	12,700
研究開発費	3,566	4,742	+1,175	+33.0%	17,794	10,000	21,000
グループ従業員数	5,266人	5,593人	★ +171人	+3.2%	5,422人	—	—
連結子会社数	51社	56社	★ +3社	—	53社	—	—
(国内)	(26社)	(28社)	★ (+1社)	—	(27社)	—	—
(海外)	(25社)	(28社)	★ (+2社)	—	(26社)	—	—
非連結子会社数	—社	1社	★ —社	—	1社	—	—
(うち持分法適用会社数)	(—社)	(—社)	★ (—社)	—	(—社)	—	—

★は前期末比(平成29年3月期)増減

(注) 1 当社は、平成28年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施しております。
前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産を算定しております。

2 連結子会社の増減は以下のとおりであります。

株式会社SCREENラミナテック：当第1四半期において、100%出資子会社として設立

SCREEN SPE Korea Co., Ltd.：当第1四半期において、100%出資子会社として設立

SCREEN Holdings Singapore PTE. Ltd.：当第1四半期において、100%出資子会社として設立

* 従来のSCREEN HD Singapore PTE. Ltd. はSCREEN SPE Singapore PTE. Ltd. に名称を変更

(2) 事業セグメント別連結売上高

(単位：百万円)

		平成29年3月期					通期実績	平成30年3月期		
		第1四半期 実績	第2四半期 実績	第2四半期 (累計)実績	第3四半期 実績	第4四半期 実績		第1四半期 実績	第2四半期 (累計)予想	通期予想
半導体機器事業 (SE)	国内	4,633	6,453	11,087	5,921	7,555	24,563	5,394	—	—
	海外	36,666	43,929	80,595	44,734	56,203	181,533	41,187	—	—
	計	41,299	50,382	91,682	50,656	63,759	206,097	46,582	99,000	214,500
グラフィックアーツ機器事業 (GA)	国内	4,755	5,926	10,681	4,753	5,521	20,957	4,678	—	—
	海外	4,860	6,557	11,417	5,707	7,747	24,872	6,156	—	—
	計	9,615	12,483	22,098	10,461	13,269	45,830	10,835	24,000	49,300
ディスプレイ製造装置 および成膜装置事業 (FT)	国内	4,491	3,020	7,512	1,906	1,023	10,442	507	—	—
	海外	4,840	5,593	10,434	8,912	8,315	27,662	12,417	—	—
	計	9,332	8,614	17,946	10,818	9,339	38,104	12,924	22,000	41,000
プリント基板関連機器事業 (PE)	国内	580	802	1,383	480	466	2,331	468	—	—
	海外	1,255	1,316	2,572	1,137	2,876	6,587	1,918	—	—
	計	1,836	2,119	3,956	1,617	3,343	8,919	2,387	5,200	10,000
その他	国内	238	244	483	312	464	1,259	195	—	—
	海外	67	49	117	28	46	192	51	—	—
	計	306	293	600	340	511	1,452	247	800	2,200
セグメント間の内部売上高	国内	△139	△2	△142	△22	△4	△169	△19	—	—
	海外	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	計	△139	△2	△142	△22	△4	△169	△19	—	—
合 計	国内	14,560	16,445	31,005	13,351	15,028	59,385	11,225	—	—
	海外	47,690	57,446	105,137	60,520	75,190	240,848	61,732	—	—
	計	62,250	73,891	136,142	73,872	90,218	300,233	72,957	151,000	317,000
	海外比率	76.6%	77.7%	77.2%	81.9%	83.3%	80.2%	84.6%	—	—

(3) 事業セグメント別連結受注状況

(単位：百万円)

		平成29年3月期 第1四半期 (平成28年4月～6月)		平成29年3月期 第2四半期 (平成28年7月～9月)		平成29年3月期 第3四半期 (平成28年10月～12月)		平成29年3月期 第4四半期 (平成29年1月～3月)		平成30年3月期 第1四半期 (平成29年4月～6月)	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
半導体機器事業 (SE)	国内	6,194	7,380	6,157	7,083	7,046	8,207	8,021	8,673	7,850	11,128
	海外	42,907	51,523	47,233	54,827	57,770	67,862	50,081	61,739	45,103	65,654
	計	49,102	58,903	53,390	61,909	64,816	76,069	58,102	70,412	52,953	76,783
グラフィックアーツ機器事業 (GA)	国内	5,023	2,844	4,949	1,867	5,198	2,311	5,146	1,936	6,413	3,670
	海外	5,661	2,865	6,391	2,698	5,689	2,680	7,984	2,915	6,699	3,458
	計	10,684	5,709	11,340	4,565	10,887	4,991	13,130	4,851	13,113	7,129
ディスプレイ製造装置 および成膜装置事業 (FT)	国内	466	4,446	2,222	3,648	413	2,155	551	1,682	1,014	2,189
	海外	10,654	37,346	8,889	40,641	8,666	40,395	7,953	40,033	10,011	37,626
	計	11,120	41,792	11,111	44,289	9,079	42,550	8,504	41,715	11,025	39,815
プリント基板関連機器事業 (PE)	国内	602	304	856	357	403	280	321	134	1,062	728
	海外	1,664	668	959	310	1,465	638	3,685	1,447	2,448	1,976
	計	2,266	972	1,815	668	1,868	918	4,007	1,581	3,511	2,705
合 計	国内	12,286	14,973	14,185	12,955	13,060	12,953	14,039	12,425	16,341	17,716
	海外	60,886	92,402	63,471	98,476	73,590	111,574	69,703	106,134	64,263	108,716
	計	73,172	107,375	77,656	111,431	86,651	124,528	83,742	118,558	80,604	126,433
	海外比率	83.2%	86.1%	81.7%	88.4%	84.9%	89.6%	83.2%	89.5%	79.7%	86.0%